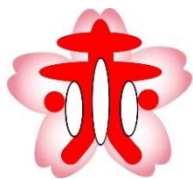


◆学校教育目標：「いのち」を尊び、共に学び、共に輝き、生命力あふれて生きる「あかいつ子」の育成◆

令和2年度 赤井小学校 令和2年6月3日 NO,2



校長室だより 笑顔



◆さくら児童会スローガン：児童会で考えます（後日発表！）◆

赤井小再スタート 5/25 学校再開，6/1 給食スタート！



久々の登校で友達とあいさつを交わす子がいたり，ブランコで笑顔で遊ぶ子がいたり，元気な姿が赤井小学校に戻ってきました。左と真ん中の写真は，昇降口で健康観察カードを提出して健康チェックを受ける様子です。日に日に自分の体調をしっかりと把握して先生に伝えることができる子が多くなってきました。右の写真は1年生の給食の様子です。グループになりお話しすることはできませんが，みんなで食べる給食は，おいしく楽しい様子が窺えました。

流石！最上級生。よきお手本！6年生。



いぶき太鼓引継ぎ式が無くなったり，卒業式に参加できなかったりと最上級生のバトンを受け取ることができなかった6年生ですが・・・。

もうすでに学校のリーダーで活躍しています。1年生の登校後のお世話（4月・左の写真）では，優しく教えてあげます。右側の写真は6年生の靴箱です。どの靴も姿勢よく？並んでいます。

6年生の整理整頓は学校のお手本です。

スモールステップ・障害走（3・4年）

右の写真の飛び越しフォームはきれいですね。これは3・4年生の「走・跳の運動」領域の小型ハードル走です。

最初から硬いハードルを飛び越えるのは，怖がって持ち前のスピードや跳躍を生かせません。左の柔らかいゴム製のハードルで練習を何度も繰り返すと，恐怖心がなくなるとともに，リズムよく脚をあげ，体が前傾姿勢になってきます。密を回避し，身体を軽快に動かし，気持ちも晴れやかな様子でした。





令和2年度 5月25日(月) 学校再開 臨時朝会の話(放送)

みなさん、おはようございます。いよいよ今日から赤井っ子158名と先生方19名で学校を再開します。久しぶりにみなさんが登校して、校長先生はじめ先生たちはとてもうれしい気持ちでいっぱいです。約40日間の臨時休校の間、友達に会えずにさみしい思いもしたと思います。改めて今日から、一つ上の学年に進級し、成長した皆さんで学校を作っていきます。

学校再開に当たって、今日のお話は「**新型コロナウイルスと大槻俊斎先生**」です。

今年の3月に卒業式が行われました。その時、卒業生に大槻俊斎先生のお話を贈りました。教室の俊斎先生の写真を見ながら聞いてください。



約160年前の江戸時代。江戸、今の東京では天然痘という病気が流行りました。この天然痘のウイルスに感染すると高い熱により、多くの人々が命を落としました。この天然痘に立ち向かった医者が、ここ赤井出身の医師、大槻俊斎先生です。

俊斎先生は、江戸の人々が恐怖におびえながら過ごす姿と、たくさんの命が亡くなるのを見て、天然痘のウイルスを調べ、外国の医学を取り入れて、多くの命を救いました。その時、外国の医学に反対する多くの人を前に、「今、一番大切なことは人の命を救うことだ」と訴え、心を動かし、世の中を変えることができました。まさに俊斎先生の「夢と希望を叶える強い志」が日本を変えたのです。

時が流れ、今は令和二年です。今、新型コロナウイルス感染症の流行で、不安に思う人、苦しむ人、そして亡くなる人と世の中が落ち着かない状況です。

今こそ、皆さんには、日本を救った赤井出身の俊斎先生の教え「夢と希望を叶える強い志」を持ち、新型コロナウイルスに負けないでほしいと思います。と卒業生に話



しました。赤井っ子のみなさん、新型コロナウイルスはすぐには無くなりません。新型コロナウイルス感染症についてよく知り、どのように体を守るか、そのためにどのように生活するかをよく考え、自分から行動(予防)することで新型コロナウイルス感染症と上手につき合い、最後は無くすようにしていきましょう。

今こそ、俊斎先生から教えていただいたことを生かす時です。

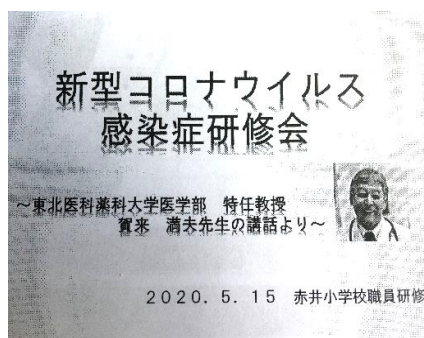
詳しくは、この後保健の先生からお話をしてもらいます。

そして、感染症の流行が終わるとたくさん楽しい勉強や行事が待っています。新しく1年生を迎えて、そして**最上級生の6年生のお兄さん、お姉さんを中心に、今年の合言葉「笑顔いっぱい」の赤井小学校を作りましょう。**今は苦しい時ですが「笑顔いっぱい」の学校生活が送れるように先生たちは頑張ります。皆さんも先生たちと一緒に笑顔いっぱいの学校を作りましょう。

以上で、お話を終わります。



新型コロナウイルス感染症について学ぶ「職員研修会」



学校再開を前に、東北医科歯科大学賀来満夫教授の講話を基に、上記研修会を開催しました。感染症をよく知ること、予防策や健康観察、授業の進め方を確認して、先にお渡しした本校の学校再開ガイドラインを作成しました。

感染防止に徹底して取り組みます。



◎子供たちは疲れが溜まってくる時期です。早寝、早起き、しっかりと朝ごはんを食べさせ体調管理を！◎